

2021（令和3）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
みどりの森 自立訓練

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）基本方針

①安定し生活リズムを整え、自立した生活が送れるよう支援する。

・個々の状態に合わせて通所時間・曜日を設定し、まずは休まず通所できるところから始めている。4か月でほぼ休むことなく通えている。

②日中活動など個別のニーズに即した次のステージでの継続利用ができる様支援を行う。

・個々の障害特性、精神状態を考慮してスムーズに移行できるよう、支援員を中心に、各種施設等の見学を始めた。

③利用者の人権を守り、主体的で健康的な生活が送れるよう、個々のニーズに基づいた個別支援計画を作成し、適切かつ効果的なサービスを提供する。

・3か月ごとに個別支援計画を作成して実施している。

④地域の方と円滑な関係を築く。

・自治会にあいさつに伺った。具体的な行事等の参加は4年度から計画予定。

（3）中期目標（令和3年度）

①新しい事業所に慣れ、落ちついて安全な日課が送れる。

・どの利用者も、ニーズに沿って立てた通所スケジュールをほぼ休まず、安定して通うことができた。

②多機能型の特性を活かした運営手段を確立する。

・就労B型と連携し、午前のプログラムに作業を取り入れたりB型から自立訓練のプログラムに参加するなど、多機能型特性を活かすことができた。

2. 施設概要

（1）施設種別 指定障害福祉サービス事業（自立訓練）

（2）利用定員 9名

（3）利用期間 2年間（所定要件により延長を認められた場合、1年の延長が可能）

- (4) 開所年月 令和3年12月1日
- (5) 施設規模 敷地面積 539.34㎡
 延床面積 280.54㎡ (専有: 39.84㎡ 共有141.25㎡)
 建物構造 木造1階建て
 賃貸区分 (土地) 民間より賃貸 (建物) 民間より賃貸

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名(兼任)
サービス管理責任者	1名(兼任)
支援員 (常勤職員)	1名
保育士 (常勤職員)	0名
調理員 (常勤職員)	0名
事務員 (非常勤職員)	1名 ※B型と兼務
支援員 (非常勤職員)	3名
保育士 (非常勤職員)	0名
調理員 (非常勤職員)	2名 ※B型と兼務
看護師 (非常勤職員)	0名
理学療法士 (非常勤職員)	0名
作業療法士 (非常勤職員)	0名
合 計	9名

(2) 嘱託

医師 (4回/年)	1名
看護師 (4回/年)	0名
理学療法士 (1回/1月)	1名
作業療法士 (2回/月)	0名
合 計	2名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	5	未定	合計
愛の手帳	0名	1名	2名	3名	0名	0名	6名
身障手帳	1名	0名	0名	1名	0名	0名	1名
精神保健手帳	0名						

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢歳34.3歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	0名	1名	1名	0名	0名	0名	2名
女	0名	2名	0名	3名	0名	0名	5名
合計	0名	3名	1名	3名	0名	0名	7名

最低年齢 男…23歳 女…22歳 最高年齢 男…39歳 女…48歳
 平均年齢 男…31歳 女…35.6歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	—				合計
7名	—				7名

(4) 障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	1名	0名	2名	0名	0名	4名	7名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者									2	3	2	0	7
退所者									0	0	0	0	0
月末数									2	5	7	7	21
延べ日数									46	115	140	161	462
延べ人数									46	53	62	79	240
出勤率(定員)									22.2	25.6	34.4	38.2	30.0
出勤率(現員)									100	46.1	44.2	49.1	52.0

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:00～	送迎
9:00～ 9:10	朝礼・軽運動
9:10～12:30	プログラム(選択制)
12:30～13:30	昼食 休憩
13:30～15:30	プログラム(選択制)
15:40～	清掃 終礼
16:00～	送迎

(2) 土曜日

8:00～	送迎
9:00～ 9:10	朝礼・軽運動
9:10～12:00	プログラム(選択制)
11:00～11:40	昼食 終礼
12:00～	送迎

6. 重点目標

(1) 継続した利用状況の実現

①個別のニーズに基づく利個別支援計画を立案し、無理のない日課を提供する。

- ・個別支援計画を作成し、日課に慣れるところから始めた。各々ほとんど休むことなく契約した日数、来所できている。

(2) 健康・衛生

①健康診断、体重測定など定期的に行い、利用者の健康状態を把握し、家庭などとデータを共有し、医療機関への情報提供など早期対応を図る。

- ・12月からの事業のため健診は4月以降の予定。利用にあたっては各々の主治医について確認を行った。

②医療機関との連絡を密にし、状態に応じた支援を行う。

- ・場面なし

(3) 家庭・地域生活

①SSTを用い、円滑な生活が営めるよう支援する。

- ・該当する利用者に、個別でプログラムを組み実施した。

(4) 作業・就労活動

①多機能事業所であることのメリットを活かし、個々の状況に合わせた場面提供を行う。

- ・就労B事業所と連携し、午前のプログラムに作業を取り入れた。また就労B事業所から、何人か個別支援計画に沿った午後のプログラムに参加する事ができた。

②作業種目は、みどりの森B型事業所の種目から選定する。

- ・作業の工程を見極めながら個々のプログラムに活かす事ができた。

③企業就労希望者には、就労支援室等関係機関との連携し支援する。

- ・企業実習という形で支援を始めた。就労移行事業所もいくつかニーズに応える形で始めた。

(5) 給食

①利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じた献立を提供する。

- ・アレルギーを確認した上で提供できている。

②栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
					B1	B2	C
719kcal	28.3g	93.9g	23.8g	154mg	0.5 mg	0.4 mg	47 mg

(6) 行事

①年間予定（就労Bと合同で実施）

日付	内容	場所	目的	人数
12/26	クリスマス会	みどりの森	日々過ごす仲間で1年間の労をねぎらい、クリスマスの映像や食事で季節を感じて振り返る。	44名
1/16	成人を祝う会→中止			
1月	施設まつり→中止			
3/26	納会	みどりの森	1年間を振り返り、利用者に思った事を表現してもらう場とする。	45名
3/30	お花見ウォーキング	北山公園周辺	桜を楽しみながら、健康維持のために天気の良い日にみんな散歩	

7. 防災訓練

(1) 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回の防災訓練を行う。

- ・就労B事業所と共に実施した。

(2) 市、関係機関などと協力し機能を果たせる準備を整える。

- ・4月以降、実施予定

8. 地域との交流

- (1) 挨拶、清掃活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させる。
 - ・ウォーキングの際、あいさつ等できるよう支援している。
- (2) 施設祭、ボランティアの受け入れ、地域イベントへの参加、近隣学校との交流など啓発活動を行う。
 - ・4月以降、実施予定

9. 実習生の受け入れ

- (1) 特別支援学校よりの実習を受け入れ、体験の場とする。
 - ・12月開所のため機会なし
- (2) 大学、専門学校などより実習を受け入れ、福祉職員の養成の一端を担うとともに、人材確保の機会とする。
 - ・12月開所のため機会なし

10. 保護者会との連携

- (1) 支援の充実を図るため、家族の方との情報交換を密に行う。
 - ・入所時密に話し合い、ニーズを掴むよう努めた。
- (2) 事業所の活動への理解を深めるため、定期的に保護者会を行う。
 - ・4月以降実施予定
- (3) 情報誌を発行し、活動状況を発信する。
 - ・みどりの森便りを配布している。
- (4) 家族が参加できる行事を行い、交流の場とする。
 - ・コロナ感染のリスクがあるため、実施していない。

11. 職員研修

- (1) 知識、情報収集のため、研修、見学、交流などを行う。特に高齢化対策の知識の向上、情報法収集に努める。
 - ・都内の生活訓練事業所の定期的な集まりに参加し（今期は全てオンライン）情報共有や発信に努めた。
- (2) 積極的に自己啓発し、支援に活かす。
 - ・専門性のある研修に自ら参加できていた。

12. 会議

種 目	回 数	内 容
合同職員会議	1回/月	定例会議 →・議題を少し整理する事で、短時間ですむようになった。 ・副理事長参加により緊張感をもってできた。
評価・アセスメント会議	随時	入所に伴い、市CW、計画相談等関係機関と共に随時行った。
給食会議	1回/月	メニューの要望、振り返り →業務委託先の天竜と調整しながら実施中
ケース会議	随時	利用者個々の課題について →・アセスメント会議に同じ

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

- (1) 苦情解決

①当法人が定める「利用者からの苦情解決実施要綱」に基づき、苦情に対しては真摯に受け止め、迅速、且つ円滑な解決方法を見出せるよう努める。

・場面なし

②苦情解決担当者、苦情解決責任者及び第三者委員を掲示し、苦情解決への仕組みを利用者・家族へ周知する。

・入所の際、説明を行った。

(2) 個人情報保護

法人が定める「個人情報保護規定」に基づき、個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、データの管理を適切且つ安全に扱う。

・規定に則り運営を行った。

(3) 人権擁護・虐待防止

①人権の擁護、虐待防止等に関する担当者、責任者を配置し、必要な支援体制の整備を行う。

・下記の通り担当者を配置し、支援体制を整備した。

②職員に対して、虐待防止を啓発・普及するための研修を実施する。

それぞれに規定を置き、利用者、職員の権利、安全を守り、満足の向上を図る。

・4月以降実施予定

	氏名	連絡先
責任者	真崎ひろみ	042-395-3210
担当者	菊地仁恵	同上
第三者委員	赤木ふき子	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	真崎ひろみ	042-395-3210
担当者（男性）	田中英史（B型事業所）	同上
担当者（女性）	菊地仁恵	同上

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	真崎ひろみ	042-395-3210
担当者	菊地仁恵	同上

14. 人事考課

目標面接	目標面接	11月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月